

請願第1号

件名 羽曳野市立島泉保育園を安心・安全な施設とするよう求める請願

請願者 ■ ■ ■ ■ ■
■ ■ ■ ■ ■
■ ■ ■ ■ ■ 他1名

紹介議員 羽曳野市議会議員 嶋田 丘

【請願趣旨】

「子育てするなら羽曳野で」と引っ越しをし、その子どもたちが成長し親になり、今自分たちが育った保育園で自分の子どもも保育を受けたいと預けている親もいます。

そう思えたのは、羽曳野市が府下でも高い水準の安心・安全の豊かな保育を20年30年とつづけてきてくれたからだと思います。

しかし、島泉保育園は耐震診断の結果、「耐震化が必要」という話や、高鷲幼稚園と共に「こども園」にするという話が二転三転し、市に説明を求めても、「まだ決まっていない、未定です。」の繰り返しで、保護者や保育関係者は大きな不安を抱えることとなっています。

また、耐震診断の結果、島泉保育園のIS値が公立保育園の中で最も耐震基準を下回る0.54という数値が出たことに対して、市からはいまだに何も具体的な計画が示されず、さらに不安が増しています。

市が島泉保育園の安全度を示しながら、これから島泉保育園をどのようにしていくのか、その見通しと計画を示し、保護者が安心して預けられ、子どもたちが豊かに育ち、楽しく通うことができる保育園となるよう、以下2点について心より請願します。

【請願項目】

1. 島泉保育園を0歳児から5歳児までの安心・安全な施設にしてください。
2. 島泉保育園の今後の具体的な見通しと計画を保護者や関係者に説明してください。

平成29年2月16日

羽曳野市議会

議長 松村尚子 殿